

しば子先生の 芝生教室



先生：さてさて肥料焼けから『塩害』についてまで
ずいぶんいろいろ話したわね・・・

生徒：はい、土壌の化学性の重要さがよくわかりま
した・・・

先生：そうね、そしてこの塩害土壌のレベルを測る
指標が『EC』と呼ばれているのね・・・

生徒：ECですか・・・CECとは違うんですね・・・

先生：そうね、似てるけど全然違うのよ・・・ECは
Electric Conductivity (エレクト

リック コンダクティビティ)
の頭文字をとったのね・・・日本
語で言うと『電気伝導度』とか『電
気伝導率』とか言われるのね・・・

生徒：電気の伝わる率という事
ですか？

先生：そうよ・・・化学物質と
しての『塩』はとてもよく電気
を通すのよ・・・だから土壌中
に電極を二本刺してそこに電気
を通し、電気がどのくらい流れ
るかを測って土壌中の塩類の量
を測るのよ・・・

生徒：なるほど！

先生：単位はS(ジーメンス)
/cm で表されるけど・・・まあ簡
単に言うと電気抵抗(オーム)

の反対の電気の流れやすさの数値と考えればいいわ・・・
単位の意味は分からないけど大丈夫・・・

生徒：そうなんですね・・・

先生：それよりもどのくらいの数値が出たかによっ
て芝生に影響が出るのでそこが肝心・・・

生徒：やっぱり芝生によってその塩類の抵抗性が違
うんでしょうか・・・

先生：そのとおりよ・・・表を見
て・・・草種によるECの基準ね・・・

生徒：なるほど、芝生の種類に
よってずいぶん違うんですね・・・

先生：そうねクリーピングベン
トグラスも強い方だけど、グリー
ンの場合は刈高も低いからこの表
の数値より下の数値にした方がい
いわね・・・日本芝は意外と低いわ・・・
塩害に強いシーショアパスタラム
は平均で 8.6・・・芝生の中では一

番塩害に強いわ・・・

生徒：なるほど！だから海
に近いゴルフ場では塩害がひ
どいのでシーショアパスタラ
ムを使うんですね・・・

先生：そういう事ね・・・土壌

水溶液中のECについては、**EC_e**と書くのね・・・それ
以外に散水の**水**などの中に溶けている塩類を測った場

草種名	EC _e 平均値	EC _e 範囲
カタビラ	1.5	0～3
日本芝	2.4	0～11
ケンタッキーブルーグラス	3.0	0～6
クリーピングベントグラス	3.7	0～10
パミュダグラス (ハイブリッド)	3.7	0～10
パミュダグラス (コモン)	4.3	0～12
ペレニアルライグラス	6.5	3～10
トールフェスク	6.5	5～10
シーショアパスタラム	8.6	0～20

合のEC値は**EC_w**と表記して分けてるのね・・・

生徒：なるほど・・・肥料だけではなく毎日撒く散水
の水に塩類が入っていたら土壌の塩類濃度は確実に上
がってしまいますよね・・・

先生：そうのとおり・・・散水の水の分析もきちん
とした方がいいわね・・・土壌のECは土壌分析をして
調べるんだけど、最近新しく出たスペクトラム社製の
土壌水分計は土壌水分だけではなく土壌のECと温度
も同時に測れるから簡単に土壌のECを測ることが出
来るわ・・・まあ極端に海に近いコースでなければ、
肥料でもこぼさない限りそんなに塩害を気にすること
はないけど土壌中の有機物が夏場の高温で分解したり
してECを上げてしまう事もあるし、ECが低すぎると
肥料が効いてないことにもなるので定期的にECを
チェックできるのはいい事ね・・・



しば子先生への質問や励ましのメールはこちらへ・・・
shibako@hugh-enterprise.co.jp